令和５年度ボランティア活動支援事業に係るアンケート調査の協力のお願い

公益財団法人　北海道地域活動振興協会

　このアンケート調査は、公益財団法人北海道地域活動振興協会（以下「協会」という。）が実施する「令和５年度ボランティア活動支援事業」に関して、皆様に利用しやすい事業にするために行うものです。該当するものの番号を□に記入してください。

◆１　貴団体の構成員の状況（構成員数）について教えてください。

　　　　１　５人以下　２　６～１０人　３　１１～１５人　４　１６～２０人

　　　　５　２１人以上

◆２　貴団体の活動者の平均年齢について教えてください。

　　　　１　１０歳代　２　２０歳代　３　３０歳代　４　４０歳代　５　５０歳代

　　　　５　６０歳代　６　７０歳代　７　８０歳代以上

◆３　この助成金事業については、どこで知りましたか。

 １　協会ホームページ（メールマガジンを含む）

　　　　２　市町村からの情報提供　　　　　　　　　３　市町村社会福祉協議会からの情報提供

　　　　４　市民活動センターなどからの情報提供　　５　知人・他団体からの情報提供

 ６　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◆４　団体の事業の実施にあたり、令和５年度ボランティア活動支援事業の助成金は効果的

　　　でしたか。

　　　　１　効果的だった

 ２　あまり効果的ではなかった（下欄にお書きください）

|  |
| --- |
|  |

　　【◆４「１　効果的だった」に回答の方にお聞ききします。】

◆５　特に効果的と感じた項目を教えてください（複数回答可）。

 １　財政的に団体の負担が軽減された

 ２　行政や他団体とのネットワークが広がった

 ３　団体活動への地域住民の理解が広まった

　　　　４　会員等の賛同者、協力者が増加した

 ５　活動を担う人材の育成が図られた

 ６　事業や団体の活動が新聞等に取り上げられた

 ７　その他（下欄にお書きください）

|  |
| --- |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（次のページへ続く）

◆６　今後の助成金事業の参考のためにお聞きします。

貴団体において、来年度以降、新たに企画する事業の予定はありますか？

 １　はい

２　いいえ

【◆６「１　はい」に回答した方にお聞きします。】

◆７（１）　新たに企画する事業について、どのような事業を計画しているか。

次の選択肢からお選びください（複数回答可）。

 １　健康や医療サービスに関係した事業（難病患者の支援や入院患者の話し相手など）

 ２　高齢者を対象とした事業（高齢者の日常生活の支援、高齢者とのレクリエーションなど）　 　 ３　障がい者を対象とした事業（手話、点訳、朗読、障がい者スポーツ支援など）

 ４　まちづくりのための事業（道路や公園などの清掃や花壇整備、まちおこしなど）

　　　５　安全な生活のための事業（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）

　　　６　文化、芸術、スポーツに関係した事業（福祉施設等での演奏や図書館等での読み聞かせなど）

　　　７　自然や環境を守るための事業（野鳥の観察と保護、森林や緑を守る活動など）

　　　８　在住・訪日外国人のための事業（医療通訳や日本語教室の開催など）

　　　９　子どもを対象とした事業（子どもの体験活動、居場所づくり、学習支援など）

　　　１０　その他（生活困窮世帯等に対する支援や保護観察者の社会復帰支援、SDGsの普及啓発など）

◆７（２）　◆７（１）で新たに企画する事業の内容について、下欄に具体的にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

◆７（３） 新たに企画する事業で助成を希望する経費があれば、次の選択肢から

お選びください（複数回答可）。

 １　講師謝金等（外部講師等の謝金（交通費を含む））

 ２　交通費（事業又は準備のために必要な交通費）

　　　３　備品（事業に必要な備品等の購入費）

 ４　消耗品費等（事業に必要な事務用品や材料費、食材等の購入費など）

 ５　印刷費（事業に必要な資料及びチラシなどの印刷費）

　　　６　通信運搬費（事業に必要な切手・ハガキ代、機材等の運送費など）

　　　７　使用料（事業に必要な会場使用料や機材等のレンタル費など）

　　　８　その他（下欄にお書きください）

|  |
| --- |
|  |

◆７（４）　◆７（３）で回答した経費の使用使途について、下欄に具体的にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

◆７（５）　新たに企画する事業で希望する助成金額について、次の選択肢からお選びください。

１　助成金上限額：３万円

２　助成金上限額：５万円

３　助成金上限額：１０万円

　４　その他（助成金上限額：　　　　万円）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（次のページへ続く）

◆８　現在、ボランティア活動支援事業では、取得価格が１０万円以上の物品を助成

対象外経費としています。

取得価格が１０万円以上の物品で、助成を希望する物品があれば、次の選択肢

からお選びください。

 １　IT機器（パソコン、タブレット、プリンターなど）

 ２　AV機器（マイク、スピーカ、プロジェクターなど）

 ３　家具（机・イス、食器棚、書庫など）

 ４　家電製品（冷蔵庫、炊飯器、電子レンジなど）

　　　５　その他（下欄にお書きください）

|  |
| --- |
|  |

６　希望なし

◆９　現在、ボランティア活動支援事業では、構成員を対象とした研修会等に係る

経費を助成対象外経費としています。

構成員を対象とした研修会等に係る経費のうち、助成を希望する経費があれば、次の選択肢からお選びください（複数回答可）。

 １　講師謝金等（外部講師等の謝金（交通費を含む））

 ２　交通費（研修会等に参加するための交通費）

　　　３　備品（研修会等に必要な備品等の購入費）

 ４　消耗品費等（研修会等に必要な事務用品や材料費、食材等の購入費など）

 ５　印刷費（研修会等に必要な資料及びチラシなどの印刷費）

　　　６　通信運搬費（研修会等に必要な切手・ハガキ代、機材等の運送費など）

　　　７　使用料（研修会等に参加するための参加費など）

　　　８　その他（下欄にお書きください）

|  |
| --- |
|  |

９　希望なし

◆１０　助成金事業全般や協会に対するご意見・要望等がありましたら、お聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

団体名

回答者



●右の QR コードからも回答が可能です。

（QR コードは、（株）デンソーウェーブの商標登録です）

●メールによる回答の場合は下記メールアドレスまでお願いします。

 E-mail：fureai@fureaizaidan.or.jp

●FAXによる回答の場合は下記FAX番号までお願いします。

 FAX：011-261-0837